

2023年
8月21日
NO.46

全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合
全国OB会
発行人 藤原 博之

<メーンスローガン>

今こそ、かけがえのない平和を

未来を担う若者へつなごう！

日本退職者連合 第27回定期総会を終了する！

7月19日（水）、日本退職者連合は第27回定期総会を東京・連合会館で開催しました。少子化対策から高齢者福祉まで全世代の社会保障の確立と平和の尊さを求め続けていくために、2023年度の運動方針、政策・制度要求を満場一致で確認しました。

冒頭に主催者挨拶した人見会長は、「ウクライナでは、未だに毎日どこかで破壊が繰り返されている状況であり、一日も早い停戦に向けて戦争にノーの声をあげていくことが重要です。平和なくして社会保障はありません。平和なくして安心の暮らしはありません。」とまずは、戦争を即時止めることを訴えました。そして「少子高齢化対策や持続可能な社会の実現に向けた制度を早急に確立しなければなりません。また、高齢者への一方的な負担やマイナンバーカード健康保険証への置き換えには反対の立場でとりくみます。」と、連合と協力し現退一致で闘う決意を明らかにしました。

その後、連合の清水事務局長をはじめ、立憲民主党、国民民主党より連帯の挨拶をいただきました。（社民党は、参加予定者がコロナにかかり不参加）また、特別決議として「2024年秋に予定される健康保険証廃止撤回を求める特別決議」を採択し、団体署名の取り組みを行うこととしました。

質疑応答では、日退協・北海道退連・退女教（2名）からの質問・意見が出され野田事務局長が答弁しました。なお、ジェンダー平等をめざし女性参画率を2025年までに30%をめざす退連の、出席代議員は181名、内女性代議員は20名で参画率は11%でした。

最後に、人見会長の団結ガンバローで締めて散会しました。